

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束防止マニュアル、外部研修の参加者の報告や資料を参考に内部研修をして理解に努める。	内部研修を行い、身体拘束について理解を深める。	身体拘束マニュアル、その資料を参考に研修を実施した。	1ヶ月
2	4	コロナ禍で運営推進会議が中止となることができてきている。現状報告、活動報告に詳細に記載している。	運営推進会議が開催されることで、参加者のアドバイスをもらい、意見交換し交流をしていく。	感染拡大につき、開催されていないので、書面での報告となっている。	1ヶ月
3	14	コロナ禍でリモートでの研修が続いている。	グループホーム連絡協議会の研修に参加し、サービスの向上をしていきたい。	研修参加を予定している。	1ヶ月
4	35	併設事業所と連携した訓練の実施を行う事	月1会を目標に訓練を行う。	最低2ヶ月に1回の訓練を行っている。併設事業所との連携、協力体制を行っている。合同の訓練も予定している。	1ヶ月
5	18	職員は本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にするもの同士の関係を築くが、不穏になるときもあり、その時の職員の対応	毎日の利用者の状態の変化に、気づき傾聴し、心をもって寄り添い、不安を緩和させていただく。	その都度、対応している。	1ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。